

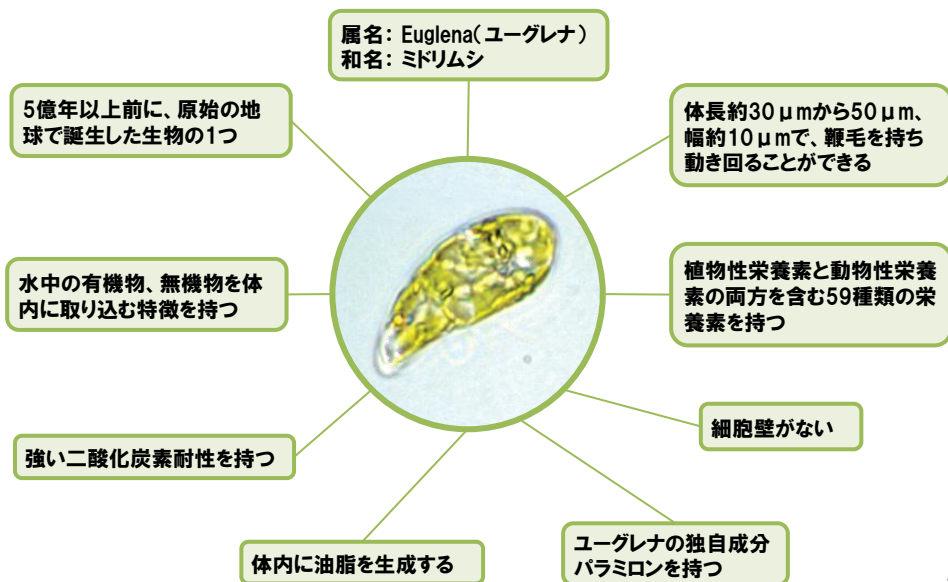
炭素循環型社会を目指した 食品生産利用技術

株式会社ユーグレナ
取締役 研究開発部長
鈴木健吾

会社概要

設立	2005年8月9日		
本店	東京都文京区後楽二丁目6番1号 飯田橋ファーストタワー31階		
資本金	47億9,649万円		2014年9月末
売上高	30億4,634万円		2014年9月期
従業員数	連結:89名、単体:60名（正社員のみ）		2014年9月末
経営理念	人と地球を健康にする		
経営 ビジョン	バイオテクノロジーで、昨日の不可能を今日可能にする		
上場市場	東京証券取引所 東証一部		
証券コード	2931		
単元株	100株		

微細藻ユーグレナとは



2

基本戦略：バイオマスの5F

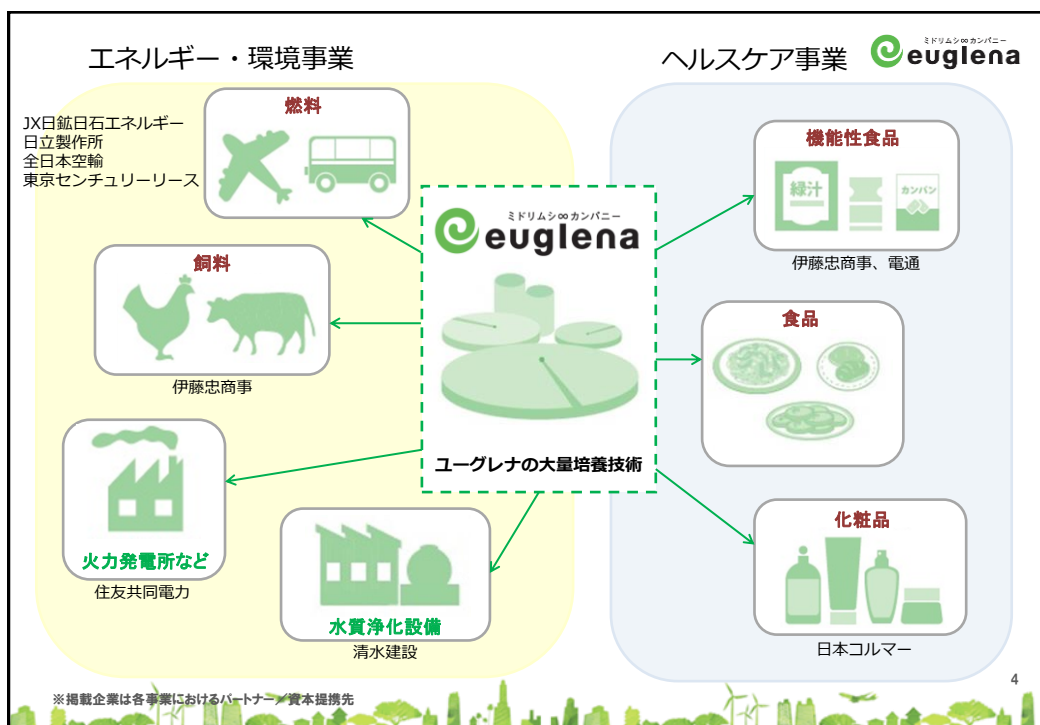


米の5F (例)

ミドリムシの5F



3



海外市場での本格展開

**中国・イスラム圏市場
参入の準備が完了
今年から本格展開を開始**

●東アジア(中国)

中国においてユーグレナの
「**新食品原料**」登録が完了

伊藤忠商事との連携で
中国での販売を準備中

●東南アジアイスラム圏

ユーグレナおよびクロレラが
「**ハラール認証(※)**」を取得

60兆円とも推測されるイスラム圏の
ハラール食品市場への輸出が可能に

2014年4月よりバングラデシュにて
ミドリムシ入りクッキーの配布を開始

※ハラール認証とは…
イスラム教では豚やアルコールを食用にすることを禁じており、「イスラム教の定める適正な方法で処理された食品である」ことを証明した食品に対し外装に認証マークを表示。なお、ハラールとはイスラム教において行動を律する概念のこと

バングラデシュでユーグレナGENKIプログラムをローンチ

2014年4月より、当社理念の実現に向けて、バングラデシュの子供達にミドリムシ入りクッキーを配布するプロジェクトを開始

世界の子どもに栄養を ユーグレナGENKIプログラム



実施概要

配布物	ミドリムシ入りクッキー (1食分=6枚入り1袋、約230kcal/約50g)
実施期間	2014年4月より、休日を除く週6日 (1日1食、期限無し)
実施場所	ダッカ(バングラデシュの首都)のNGOが運営 する小学校(5校/約2,000人からスタート)
対象者/ 配布数	上記小学校に通う児童 (初年度計画約2,500人/約60万食)
配布数	約60万食(初年度)
専用HP	http://www.euglena.jp/genki_program/



現地のオープニング・
セレモニーでのスピーチ

出雲からクッキー
を直接手渡し



6

ユーグレナGENKIプログラムの仕組み



対象のユーグレナ入り商品1個につき10円をクッキー配布費用に充当、ユーグレナ市場が拡大するほど、クッキー配布対象の子供達も増加！



7

ディーゼル

DeuSEL®プロジェクトが始動

1 いすゞとユーグレナ社で共同研究を開始

- ▶ 次世代バイオディーゼル燃料の実用化に向けて、2018年までの技術確立を目指します



2 DeuSEL®バスの定期運行を開始

- ▶ 世界で初めて開発に成功したミドリムシを原料とするバイオディーゼル燃料（従来型）を使用

8

ミドリムシで2020年に実現を目指すこと



化石燃料を使わず、効率的に食品から燃料までを生産して炭素循環型社会に寄与すること！

9